
日本科学哲学会

第58回(2025年)大会

期日: 11月29日(土)・30日(日)

場所: 中央大学 多摩キャンパス FOREST GATEWAY CHUO

大会参加費: 無料(非会員の方でもご参加いただけます)
所在地: 〒192-0393 東京都八王子市東中野 742-1

今回の大会会場では eduroam が利用可能です。ご利用にあたっては事前に所属機関で ID やパスワードを発行してもらう必要がある場合がありますので、ご利用される方は所属機関にてご確認・ご準備をお願いいたします。

11月29日(土)

研究発表(10:00-12:00)

《A会場(F405)》(10:00-12:00)

司会: 1-2 二瓶 真理子(岩手大学)、3-4 大西 勇喜謙(総合研究大学院大学)

1. 大西 勇喜謙(総合研究大学院大学)・・・序文のパラドックスと悲観的帰納法
2. 岸 哲生(大阪大学)・・・思いつかれていない代替理論と認識的正当化
3. 大塚 淳(ZEN 大学)・林 祐輔(AI アライメントネットワーク)・谷口 忠大(京都大学)・・・集合的予測符号化仮説によるパラダイム論のモデリング
4. 岡田 心(大阪大学・CiNet)・・・人間の心を説明するモデルの intelligibility の形成に関わる固有性の情報

《B会場(F408)》(10:00-12:00)

司会: 1-2 源河 亨(九州大学)、3-4 植原 亮(東京大学)

1. 菊池 聡(千葉大学)・・・ガレス・エヴァンズの非概念主義と所与の神話
2. Kotoha Li(慶應義塾大学)・・・Settling Questions Without Assurance
3. 井上 颯樹(千葉大学)・丸山 望実(九州大学)・・・方法知と命題知について
4. 谷川 綜太郎(千葉大学)・・・打ち負かし(Swamping) 問題と信頼性主義

《C会場(F410)》(10:00-12:00)

司会: 1-2 西條 玲奈(東京電機大学)、3-4 米倉 悠平(茨城大学)

1. 臼杵 靖剛(北海道大学)・・・根源的生命倫理の存在論的時間論
2. 河村 菜那(北海道大学)・竹下 昌志(名古屋大学)・・・メンヘラで何が悪いの?: 自殺排除主義への当事者的抵抗
3. 高原 亮(慶應義塾大学)・・・バーナード・ウィリアムズと厚い概念～厚い概念に基づいた道徳哲学の転回～
4. 吉澤 ひふみ(北海道大学)・・・医療過誤と言語哲学: 確定記述が含まれる口頭指示の分析

《D会場(F504)》(10:00-12:00)

司会: 1-2 山田 竹志(神戸大学)、3-4 伊藤 遼(早稲田大学)

1. 鈴木 聡(駒澤大学)・・・On Multidimensional Predicates: Social-Choice Model Versus Additive-Difference Model
2. 野上 志学(三重大学)・・・複側面的体系のコミットメント意味論
3. 近藤 雅熙(千葉大学)・飯田 峻斗(千葉大学)・・・AEL における「論理」とは何を意味するのか: 論理的多元主義との整合性を中心として
4. 北園 純也(専修大学)・・・探求の論理による義務論理の再構築

理事会・評議員会・企画委員会（12:05-13:30）《委員会会場（F404）》

総会〔石本賞授与式〕（13:35-14:15）《FOREST GATEWAY 建物 3階 HALL》

シンポジウム（14:20-16:50）《FOREST GATEWAY 建物 3階 HALL》

「科学哲学と公共政策」

オーガナイザー：伊勢田 哲治（京都大学）

提題者：祐野 恵（京都大学）、杉谷 和哉・清水 雄也（岩手県立大学、京都大学）、清水 右郷・野内 玲（宮崎大学、広島大学）

特定質問者：松王 政浩（北海道大学）、松井 隆明（東京大学）

特別講演（16:55-17:55）《FOREST GATEWAY 建物 3階 HALL》

「経済学のどこが哲学的に面白いのか？」

講演者：瀧澤 弘和（中央大学）

司会：鈴木 貴之（東京大学）

情報交換会（懇親会）（18:00-19:00）《F507》

参加費：なし

11月30日（日）

研究発表（9:30-12:00）

《A会場（F405）》（9:30-12:00）

司会：1-3 田中 泉吏（慶應義塾大学）、4-5 清水 右郷（宮崎大学）

1. 三富 照久（日本大学櫻丘高校）・・・ニュートンは最後の魔術師か？～科学史と疑似科学の関係を再考するか～
2. 佐藤 直人（北陸先端科学技術大学院大学）・・・化学は量子力学に還元できるか？——「分子構造論」を例に考える
3. 佐藤 公亮（北海道大学）・・・細胞生物学における非決定論的アプローチの有効性
4. 平田 詩織（北海道大学）・・・ヒル基準の再解釈——集団と個人の因果性をめぐる疫学と哲学
5. 佐藤 達之（北海道大学）・・・臨床医学研究と基礎医学研究における方法論の違いと価値の役割

《B会場（F408）》（10:00-12:00）

司会：1-2 柏端 達也（慶應義塾大学）、3-4 鴻 浩介（東京大学）

1. 稲荷森 輝一（広島大学）・駒田 珠希（北海道大学）・宮園 健吾（北海道大学）
・・・記憶と道徳性：エピソード記憶帰属におけるノーブ効果の検証
2. 佐々木 健人（無所属）・・・有感性主義と現象的概念
3. 佐藤 広大（筑波大学）・・・行為者性の感覚
4. 篠崎 大河（慶應義塾大学）・綿引 周（東京大学）・土井 智暉（東京大学）・谷中 瞳（東京大学）
・・・日常言語に現象的意識を指す語はあるか：コーパスと大規模言語モデルを用いた実験哲学の拡張

《C会場（F410）》（9:30-12:00）

司会：1-3 和泉 悠（南山大学）、4-5 藤川 直也（東京大学）

1. 山口 富士夫（早稲田大学）・・・4次元問題としての普遍論争
2. 水谷 亮介（九州大学）・・・認識様相の表出主義と義務様相の表出主義
3. 明日 誠一（青山学院大学）・・・You must be over 18 to drink alcohol.一選択課題で not Q の選択を促進する
要因を英語学から再考する一
4. 阿部 裕彦（無所属）・・・会話の格率の認識的側面
5. 豊岡 正庸（東北大学・日本学術振興会）・・・循環を回避する構成的含意の解釈について

《D会場 (F504)》(9:30-12:00)

司会：1-3 浅野 将秀（神戸大学）、4-5 山田 圭一（千葉大学）

1. 林 晃紀（慶應義塾大学）・・・文法と治療的哲学
2. 山形 頼之（福井大学）・・・意味生成と写像形式——論理哲学論考における「見る能力」
3. 丸田 健（奈良大学）・・・『茶色本』研究〈序〉
4. 白木 啓吾（中央大学）・・・ヴィトゲンシュタインは規則をどのように論じたか——言語とゲームのアナロジー——
5. 岡本 賢吾（東京都立大学）・・・規則のパラドクス、あるいは関数適用の明示化不能性の問題
：Frege、Wittgenstein、そしてその彼方

理事会・編集委員会・企画委員会（12:05-13:05）《委員会会場（F404）》

研究発表（13:15-14:15）

《A会場 (F405)》(13:15-14:15)

司会：1-2 久木田 水生（名古屋大学）

1. 清水 颯（北海道大学）・宮原 克典（北海道大学）・・・デジタル複製と意思の尊重をめぐる倫理的ジレンマ
2. 小関 健太郎（東京大学・日本学術振興会）・・・情動の志向性とフィクションの対象：實在論的理論の擁護

《B会場 (F408)》(13:15-14:15)

司会：1-2 伊勢田 哲治（京都大学）

1. 横田 宏信（出る杭の杜）・・・本質とは何か？どこにあるのか？
2. 太田 隆（文芸経済研究所）・・・系統法の研究

《C会場 (F410)》(13:15-14:15)

司会：1-2 鈴木 貴之（東京大学）

1. 車田 研一（福島工業高等専門学校）・・・＜伝承＞と＜伝承館＞をめぐる認識論
2. 永山 智一（埼玉大学）・・・生体反応としての精神現象と事実の関係について

《D会場 (F504)》(13:15-14:15)

司会：1-2 北島 雄一郎（日本大学）

1. 須釜 正行（在野研究者）・・・存在波理論が示す科学哲学的転換：数学的成功から物理的理解へ
2. 今井 慶悟（京都大学）・・・基礎物理科学における出来事存在論の意義とその批判的検討

ワークショップ（14:30-16:45）

《A会場 (F405)》(14:30-16:45)

I. 「自由意志・道徳的責任・応報論」

オーガナイザー：塩野 直之（東邦大学）

提題者：木島 泰三（法政大学）、李 太喜（東京大学）、塩野 直之（東邦大学）

《B会場 (F408)》(14:30-16:45)

II. 「命題的内容について自然主義者であるとはどういうことか」

オーガナイザー：藤川 直也（東京大学）

提題者：伊藤 謙佑（同志社大学）、浅利 みなと（東京都立大学）、道田 蒼人（京都大学）、榎本 啄杜（大阪大学）

《C会場（F410）》（14:30-16:45）

Ⅲ. 「AI テクノロジーと人生の意味」

オーガナイザー：蔵田 伸雄（創価大学）

提題者：蔵田 伸雄（創価大学）、久木田 水生（名古屋大学）、長門 裕介（大阪大学）

《D会場（F504）》（14:30-16:45）

Ⅳ. 「意識の倫理学の最前線：ジョナサン・バーチ『有感性の辺縁』を巡る諸問題の検討」

オーガナイザー：竹下 昌志（名古屋大学）

提題者：竹下 昌志（名古屋大学）、篠崎 大河（慶應義塾大学）、鈴木 大地（筑波大学）、太田 紘史（筑波大学）

《E会場（F507）》（14:30-16:45）

Ⅴ. 「『分析形而上学の最前線』×『一元論の多様な展開』 合同 WS」

オーガナイザー：大畑 浩志（大阪公立大学）

提題者：真田 美沙（名古屋大学）、高取 正大（慶應義塾大学）、立花 達也（金沢工業大学）、

米田 翼・大畑 浩志（大阪大学、大阪公立大学）

※センシティブな内容を含む発表もございますので、要旨をお読みの上判断いただき、ご参加いただきますようお願いいたします。